青葉だより

令和２年５月号

デイケアお花見弁当

　今年のお花見ドライブは、コロナウイルスの影響で中止となってしまいました。そんな中、少しでもお花見気分を味わってもらうために壁に桜の木を飾りつけ、昼食にお花見弁当を提供しました。利用者様からは「美味しい」や「生き返った、これで110歳まで生きられる」などの声を聞くことが出来ました。
　来年はみんなで花見に行けたらいいと思います。

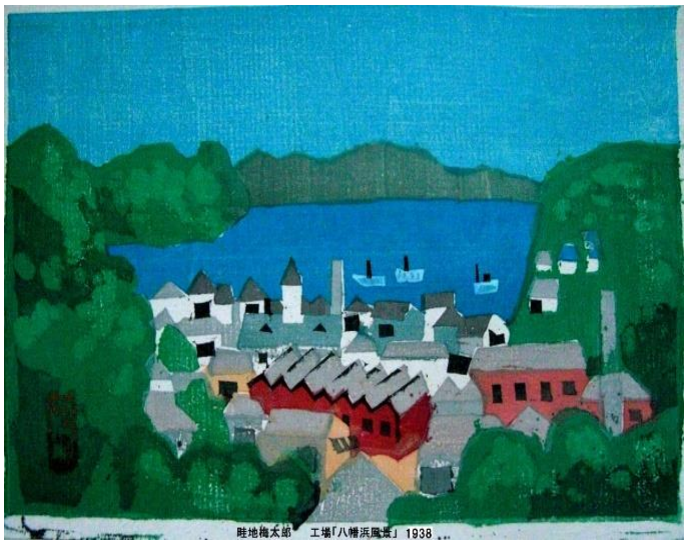
新施設長挨拶

4 月 1 日、青葉荘施設長に就任いたしました松田光司です。新型コロナ禍においては、入所者の御家族の皆様には、御心配、御迷惑をお掛けしましたこと大変申し訳なく思っております。国、県の指示に従い、入所者の皆様の安全を最優先に職員一丸となって対応いたしますので、もうしばらくの御猶予をいただければ有難く存じます。また今後はさらに、利用者の皆様の生活の向上に努めてまいりたいと思いますので、どうか宜しくお願い致します。

施設長の雑記帳(1)　八幡浜と畦地梅太郎

「青葉荘」の前身は「酒六」です。創業は明治 21 年。往時には市内外に 12 工場を構え従業員 3 千人を抱える四国最大の紡績、織布会社でした。社名は初代の酒井六十郎氏に由来し、現社長潤一郎氏（理事長）は 5 代目にあたります。戦後、紡績業が日本の産業を牽引していきました。空襲を受けなかった八幡浜にあって「酒六」は繁栄を続けます。現在の「酒六」本社２階には、昭和 25 年に昭和天皇が視察された際に、3 代目繁一郎氏が幹部と共に拝謁している油絵が掛かっています。昭和の終焉とともに紡績業も衰退していきました。4 代目寿太郎氏が広大な敷地を生かし、ことぶき荘、次いで青葉荘を立ち上げ、‘糸へん’事業から老人福祉事業に舵を切ったのは慧眼のなせる業という他はありません。

愛媛を代表する版画家、畦地梅太郎(1902-1999)は、昭和 10 年、初の版画集制作のため半年間南予に逗留しました。この頃はまだ無名に近い作家でした。この時期に八幡浜関連の版画を７点制作しています。



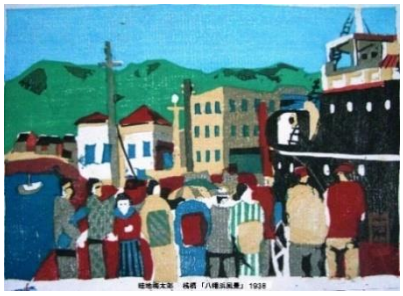
「工場」

この**「工場」**は昭和 13 年に八幡浜市が刊行した版画集「八幡浜風景」(4 枚組)の中の１枚です。左に諏訪崎、右に向灘、そして海を背景にして、手前に三角の凸凹屋根、褐色壁の「酒六」本社工場が描かれています。

4枚組版画集のタトウ

絵自体はかなりデフォルメされていますが、愛宕山から眺めた八幡浜の風景が色彩豊かに、かつ素朴に表現されています。「酒六」が「青葉荘」へと変遷する‘時の流れ’を感じ取ることができます。　‘非売’シールから推測すると、市が贈呈用として制作したのでしょうか。同年、大阪毎日・八幡浜通信部が 4 枚組の絵葉書として刊行しています。

タトウの内面下に貼付



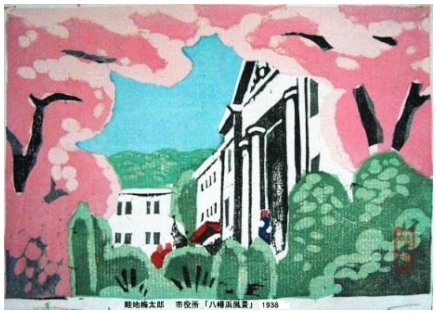
「桟橋」

「新町」

「桟橋」は、現在の八幡浜港ではなく、‘旧港’に該当します。後方は向灘の山並です。

「新町」は当時、‘大通’とも呼ばれていました。

‘伊予の大阪’と呼ばれたのも納得できる光景です。‘丸三呉服店’の横断幕から現在の‘おるde新町’あたりでしょうか。



「市役所」

「市役所」は画面の右側の白い建物で、現在の市民図書館の位置にあたります。市役所といえば、たまたま1980年代建設中の写真を見つけました。手前は現在の‘黒湯温泉’、当時はテニスコートでした。

中央の人物は実は私で、八幡浜市長杯で優勝した折のものです。〇はフサフサでした。

残り3点も紹介しておきます。**「八幡浜・栗の浦」「八幡浜の海」**。いずれも愛宕山から見た風景で、諏訪崎、向灘、海辺の景色、島々などが多色木版で叙情豊かに描かれています。
版画集「伊豫風景」の10点の中の2点です。「伊豫風景」は、のちに‘山の版画家’と呼ばれて全国区の版画家になるきっかけとなった、畦地にとって非常に重要な作品集でした。八幡浜市民ギャラリーにも収蔵されていると聞いています。

畦地梅太郎　04)八幡浜・栗の浦「伊豫風景」1936

畦地梅太郎　05)八幡浜の海「伊豫風景」1936

最後の1点**「八幡浜劇場」**は、現在の新栄町の辺りと思われます。木造造り3階建、赤い手すり、破風屋根、大勢の群衆。当時の八幡浜の栄華が甦ります。のちに焼失しました。この版画はモノタイプという技法で刷られており1点しか存在しません。そのため図録から拝借しています。

晩年は町田市にアトリエを構えました。そして多くの作品を日本最大の版画美術館である町田国際版画美術館に寄贈しました。三間町出身でしたが、幼小期に良い思い出が無かった為か故郷に足を向けることは少なかったようです。96歳で没した後に、地元の道の駅に畦地梅太郎記念美術館が設立されました。

八幡浜劇場　　昭和10年代後半　（図録より）

私は昭和57年6月に市立八幡浜総合病院に赴任しました。道路を挟んで真向いには高いコンクリート壁に囲まれた「酒六」本社工場があり、外来棟２階からでも内部を覗うことは出来ませんでした。病院の斜め向かいに正門があり、夕方5時過ぎには、女工さんを待つ若者の自動車が数台並んでいたことが記憶に残っています。

各部署の取り組み

2階

２階フロアーは、個性豊かなご利用者と元気いっぱいパワーのある若手とベテラン職員が、笑顔溢れる日々を目標に、レクリエーションなどに取り組んでいます。また、在宅復帰を目指す為に他職種と連携を図りながら、個々の質の向上に向けて頑張っています。これからも目標に向かって職員一丸となり、支援していきたいです。

3階

３ 階フロアーは、いつもご利用者と職員が笑顔で充実した日常生活を送れるよう心掛けています。また、在宅復帰に向けてリハビリ職員と連携しながらタブレットを用いて統一したリハビリが実施できるよう努めています。ご利用者自身が自立されていく喜びや自信につながった表情を一緒に感じることが出来ています。季節に応じたおやつ作りや食事を楽しんで頂けるよう、レクを企画し工夫しています。３ 階職員一丸となって、より良い施設生活を送れるよう支援しながら職員の質の向上に向けて取り組んでいきたいと思っています。

4階

４ 階フロアーは、在宅復帰に向けてフロアー内で歩行訓練をリハビリと連携しながら実施しています。ご利用者のケアの提供には、４ 階職員同士で統一した介護が行えるよう日々、意見を出し合い支援しています。職員同士のコミュニケーションを図り、ご利用者にとって施設生活が明るく笑顔いっぱいの日々になるようこれからも努力して参ります。

デイケア

在宅で生活をされており、介護やリハビリを必要とされる方がデイケアをご利用されています。軽体操ではリハビリ以外にも個別での歩行訓練を実施したり、テーブルでできる運動を取り入れたり、レクリエーションでは月２回のおやつ作りをご利用者の方と楽しんでいます。これからもご利用者の方が一日でも住み慣れた在宅にて生活できるよう、支援していきます。

看護

看護師９名で入所者様の看護にあたっています。入所者様の健康管理に気を付けながら、安心、安全に過ごして頂けるように看護師一丸となって頑張っています。

笑顔を忘れず入所者様一人一人に寄り添い少しでもお役に立てるようケアに当たりたいと思います。

リハビリ

リハビリ室には、現在９名のスタッフが在籍しています。理学療法士３名、作業療法士５名（内１名は産休中）、助手１名です。入所者の皆様の在宅復帰や、心身機能の維持向上、通所リハビリ・短期入所ご利用者様の在宅生活維持向上のため、年をとっても、介護が必要になっても、自分らしく毎日を送っていただきたいと、マンツーマンで、明るく楽しくまじめに取り組んでいます。

事務所

事務所は、支援相談員（入所・退所に関する業務）、介護支援専門員（利用者のケアプラン作成業務）、管理栄養士（利用者の栄養ケア・マネジメント業務）、事務職員（介護報酬、利用料請求業務）からなり、いわゆる施設の顔として位置づけられます。来訪者への明るい挨拶・丁寧な対応に引き続き取り組んでまいります。

ちらし寿司パーティー

３階のご利用者の昼食を華やかにし、少しでも楽しく笑顔で食事を楽しんでいただけるよう、ちらし寿司パーティーを開催しました。ご利用者が美味しそうにちらし寿司を食べられているのを見ると、実施してよかったなと思いました。おかわりもされたご利用者もおり、大変喜ばれていました。

何気ない日常もこのように、楽しい食事会を企画することでご利用者の笑顔も増えて、施設生活の中で他利用者との交流を深め、生き生きと過ごすことができるのだと思いました。今後も、３階フロアーでの行事をたくさん企画し、より楽しく、また在宅に帰られるまでの時間を有意義なものになるよう、頑張って参ります。

新職員紹介

介護福祉士
中元 多香子

介護福祉士
清本 真理

事務職員
河野 早穂莉

介護補助
松下 美里

介護補助
渡辺 結菜

ご利用者様が安心して笑顔で過ごして頂けるよう頑張ります。よろしくお願いします。

お知らせ

例年７月に開催しておりますビアホールは、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の為、本年は中止させていただくこととなりました。何とぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

【広報委員】

辰巳友梨（介護）、井上涼子（介護）、佐々木栄子（介護）

中根幸菜（介護）、上岡由佳（介護）、武内美月（介護）

青葉だより　令和２年５月号

発行日　令和２年５月15日
発行所　〒796-0001
愛媛県八幡浜市向灘229番地14
社会福祉法人 ことぶき会
介護老人保健施設 青葉荘
TEL　0894-22-5855
FAX　0894-22-5400
e-mail　aobaso@globe.ocn.ne.jp
ホームページ　http://rouken-aobaso.jp/

青葉荘　ホームページ　検索